

# 令和7年度第1回滝川警察署協議会議事概要

## 1 開催日時

令和7年6月16日(月) 午後3時00分から午後4時15分まで

## 2 開催場所

滝川警察署3階大会議室

## 3 出席者

### (1) 協議会委員(定員8名、出席7名)

会 長	川 原	正 敬
副 会 長	水 谷	壽 子
委 員	大 滝	裕 慈
	林	桂 子
	三 原	新
	鈴 木	親 則
	中 野	和 美

### (2) 滝川警察署(7名)

署 長	小 松	孝 浩
副 署 長	岸 上	剛 士
分庁舎所長	竹 中	伸 一
刑事生活安全官	高 岡	忍
地域交通官	岩 坂	勇 吉
警 務 課 長	岩 村	孝 博
交 通 課 長	水 上	洋 介

## 4 会議内容

- (1) 署長挨拶
- (2) 懲戒処分等報告
- (3) 会長の選任
- (4) 会長挨拶
- (5) 副会長の選任
- (6) 業務概況説明
  - ア 警務関係
  - イ 管内の犯罪情勢
  - ウ 管内の交通情勢
- (7) 協議事項
  - ア 飲酒運転による砂川市一家5人死傷事故を風化させない取組について
  - イ 再編整備計画のこれまでの取組と当面の予定について
- (8) 質疑応答

## 5 協議事項等に関する質疑応答等

- (1) 飲酒運転による砂川市一家5人死傷事故を風化させない取組について

### 【委 員】

事故を風化させないために色々な活動をしているが、ラジオやテレビを見ない世代など、より多くの人に向けた情報発進方法や、人の心に刺さる広報の方法があるのではないか。

### 【警 察】

事故から10年が経ち、事故が発生した6月6日に飲酒運転根絶の取組を行い、大きな反響があった。

現在、警察署ホームページへの掲載や事故現場に看板を設置するなど、より多くの人の目に届くよう広報活動を行っているが、さらに幅広い年齢層の方に向けた情報発信や、より心に残る取組の実現に向けて、工夫してまいります。

(2) 飲酒運転防止のための有効な活動について

【委員】

各企業が、従業員に対する酒気帯び確認を確実にし、しっかり指導することで、個人の意識にも浸透し、飲酒事故防止につながるのではないかと。

【警察】

各企業には、飲酒事故防止に向けた取組をやっていただいております。大変心強いです。警察としても、飲酒運転根絶に向けた各種取組を行い、積極的に情報発信していきます。

(3) 「ながらスマホ」について

【委員】

スマートフォンを見ながら運転する人が増えているが、大きな事故につながる原因なので、指導する必要がある。

【警察】

スマートフォンを見ながら運転する行為は、交通事故につながる危険な行為であるため、自転車も含め、積極的に交通指導取締りを推進してまいります。

(4) 再編整備計画について

【委員】

警察署を統合した後も、今まで以上に、事件事故に迅速に対応していただけるのか。

【警察】

統合後も、各警察署の庁舎、交番、駐在所を維持するので、初動体制を確保できます。当署は砂川署と統合した経験があり、統合によるメリットは多く、統合前より警察官の姿を多く見るようになったと言われます。

その経験を活かし、住民の皆様が不安に思うことは何か、警察としてやっていかなければならないことは何かを考えて、実行してまいります。

(5) 特殊詐欺について

【委員】

金融機関に勤める者として、特殊詐欺被害防止のための取組や、指導を強化しているが、職員だけでは振り込もうとしている人を止めることができない場合があるため、今後も警察の協力をお願いしたい。

【警察】

普段は注意している方も、実際に特殊詐欺の電話がかかってくると慌ててしまい、一旦、信じ込んでしまうと、詐欺であることを理解させるのは非常に困難です。

警察官が現場に行き対応することで、騙されている方も冷静になり、理解してもらえるので、躊躇せず警察に連絡してください。

(6) 荷物の宅配について

【委員】

最近、大手企業ではない配送業者が、荷物を玄関前に置いていくことが増えており、今後、届けられた荷物が無くなる事件が増えるのではないかと心配している。

警察と配送業者が連携して防止して欲しい。

【警察】

ご提示いただいた内容については、情報の一つとして真摯に受け止め、他の要素と併せて総合的に検討させていただきます。

以上

議長

⑩

委員

⑩